

町史編さん室だより

昔の小学校の様子

小学校の様子を知る資料として、学校日誌があります。昭和57年刊行の『大町町史』にも、大町北小学校に残る学校日誌のうち、昭和2年から昭和21年までの記載を引用して時局の変化が記述されています。

実際に、大町南小学校の学校日誌を見せていただきました。その中から、大正時代の学校日誌と昭和23年の学校日誌について紹介します。

大正時代の学校日誌は、記述自体が少ない中で、皇室関係の儀式的記述が多く、ほかに関東大震災や国勢調査の実施といった出来事が記載されていました。

学校に関して目を引いたのは、大



正4年に「御即位式場拝観ノタメ尋五以上京都へ修学旅行ヲナス」、大正14年に「土俵場ヲ作り角力奨励ス」という記載がありました。大正4年に「修学旅行」という言葉が既に使われていたのが興味深いところです。

昭和23年の学校日誌は、記述も多いのですが、民主主義を根付かせるための勉強会、研究会の開催が多く記載されていました。「愛知軍政部主催」という文字も多く、調べてみると各都道府県にGHQの地方組織として軍政部があり、民主主義的政策を遂行するための部門がいくつかあり、その中に学校教育の部門もあったようです。大町の学校にも「PTA」という組織がこの年にできたことや、「海水浴」「海の学校」「秋季郊外遠足」「出火に児童も駆けつけ鎮火に努力 感謝状を受く」といった記述もあり、平和の中の学校生活を垣間見ることがができます。

学校日誌は、学校だけにとどまらず、国内の事件や村の出来事などを知る貴重な資料といえます。

問合せ先

町史編さん室

☎95-3464

交通安全宣言

10月25日(金)、江南警察署にて江南警察署長・江南市長・岩倉市長・大町町長・江南交通安全協会会長・江南安全運転管理協議会会長による「交通安全宣言」をおこないました。

これは、江南警察署管内の交通事故死者数が昨年1年間の死者数を既に超えていること、さらに、例年

- 1 歩行者保護、譲り合いの心で思いやり運転に努めます。
- 2 見通しの悪い交差点、止まるべき場所では必ず止まり、左右の安全確認をします。
- 3 飲酒運転を追放します。
- 4 交通ルールを守り、他の模範となる運転を心掛けます。

これらのことを日頃から気を付けて運転しましょう。



末にかけて、交通事故が多発する傾向があることから、悲惨な交通事故を1件でも減少させるため、交通事故死亡事故抑止に取り組むことを目的に、連名にて署名し、交通安全に対する宣言をしました。

なお、宣言した内容は上記のとおりです。